

○教養試験問題例

問1 日本の国政選挙の制度に関する次の記述ア～オのうちには妥当なものが二つある。それらはどれか。

- ア. 選挙権と被選挙権はいずれも満18歳以上の国民に認められている。
- イ. 在外選挙制度が設けられており、外国に在住する日本国民も国政選挙で投票できるようになっている。
- ウ. 選挙運動には様々な規制があり、例えば、候補者はウェブサイトやSNSを利用した選挙運動を行うことが禁止されている。
- エ. 衆議院議員の選挙では小選挙区比例代表並立制が導入されており、小選挙区選挙では、各選挙区で得票数が多い上位2名が当選する。
- オ. 参議院議員の選挙では選挙区選挙と比例代表選挙が併用されており、このうち比例代表選挙では、有権者は候補者名又は政党名のいずれかを書いて投票する。

- 1. ア, ウ
- 2. ア, エ
- 3. イ, エ
- 4. イ, オ
- 5. ウ, オ

問2 a, b はそれぞれ3桁の正の整数であり、 $b = 5a$ が成り立つ。また、 a は11で割り切れ、 b は7で割り切れる。このとき、 a の各位の数字の和はいくらか。

1. 10
2. 11
3. 12
4. 13
5. 14

問3 EUに関する次の記述ア～エのうちには妥当なものが二つある。それらはどれか。

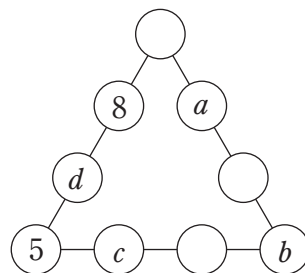
- ア. EUは域内における経済統合を目指している。一方、政治については各加盟国の主権が尊重され、外交や安全保障政策の共通化は図っていない。
- イ. EUでは単一通貨としてユーロが導入されており、多くの加盟国でそれまで使われていた自国の通貨に代えてユーロが使われている。
- ウ. EUの加盟国は西ヨーロッパだけでなく東ヨーロッパにまで拡大し、ポーランドやハンガリーなども加盟国に含まれている。
- エ. 2010年代後半、イギリスがEU離脱をEUに通知した。イギリスとEUとの間での離脱交渉は現在も継続中であり、イギリスのEU離脱はまだ実現していない。

- 1. ア, ウ
- 2. ア, エ
- 3. イ, ウ
- 4. イ, エ
- 5. ウ, エ

問4 図の九つの○に1～9の異なる整数を入れて、三角形の各辺上の四つの整数の和がいずれも20になるようにした。5，8は図の位置に入ることが分かっており、さらに、次の二つの式が成立するとき、 $b + d$ はいくらか。

$$a + b = 16$$

$$c + d = 8$$



1. 9
2. 11
3. 12
4. 13
5. 15